こっこめ通信 09 2009

八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「天災は忘れた頃にやってくる」号

8月11日には台風9号が島の北を通過し、8月13日朝には震度5弱の地震がありました。どちらも被害がほとんど出ていないのが幸いです。また、8月28日に南鳥島の西で発生した台風11号の進路が島へ向かっています。天災続きですが、これから先も大きな被害がないことを願うばかりです。

さて、今回は「黒潮ブルーの世界」「八丈島で震度5弱の地震」についてのお話です。

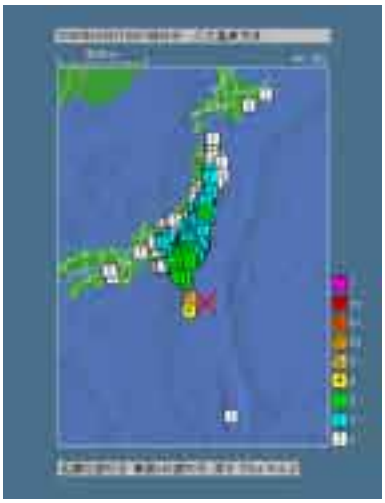
黒潮ブルーの世界

待ちに待った黒潮が7月下旬頃から島に近づき始めました。黒潮が近づくと水の色は一気に変わり、海の中は「黒潮ブルー」の真っ青な海へと変わります。そこで今回は島のダイビングショップに協力していただき、「黒潮ブルーな写真」をお借りしました。協力いただいたショップはホームページで最近の海の様子も紹介しています。黒潮が離れてしまう事もありますので、各ショップのホームページでご確認ください！

「比三一 ダイバーズ・クラブ」・・http://www.hisaichi.jp/
「コンカラー」・・・・・・・・・http://www.concolor.biz/
「CROWN DIVERS」・・http://web.mac.com/crowndivers/
「シーダイブ」・・・・・http://www.seadive.jp/

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島で震度５弱の地震



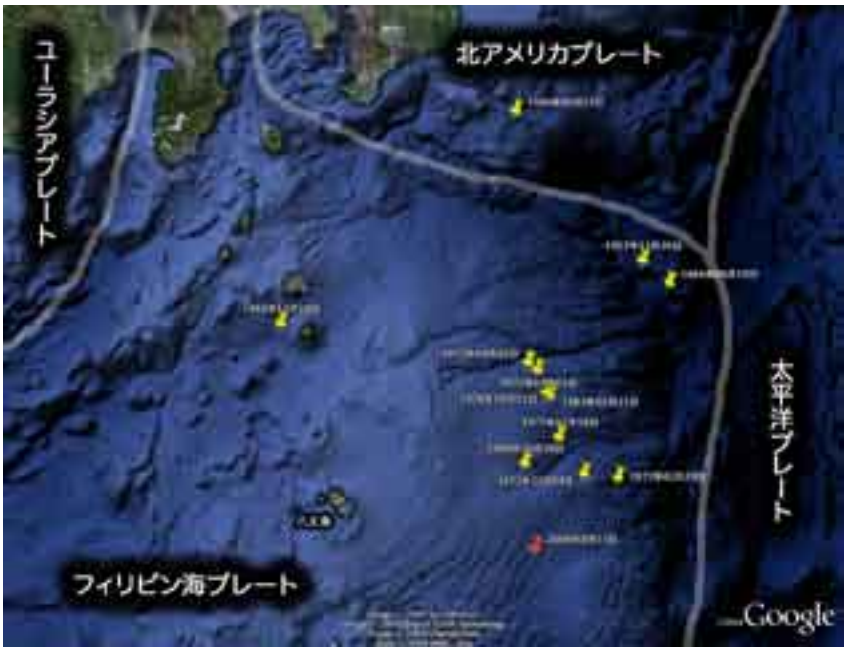
８月 13 日午前７時 49 分頃に八丈島東方沖を震源とした地震が発生しました。この地震は三根地区で震度５弱、大賀郷地区や樫立地区でも震度４を記録しています。島でこれほど大きな地震があまりないので、東海地震では？とテレビをつけた方も多かったようです。

震度５弱の地震は「大半の人が恐怖を覚え、ものにつかまりたいと感じる。棚にある食器や本が落ちたり、固定していない家具が移動する」ほどの揺れといわれています。実際に体験するとかなりの揺れで、棚のものが落ちそうになりました。それでも島の被害はほとんどなく、一部、崖が崩れ通行が困難になる程度でした。ビジターセンターも被害はなくホッとしています。また、いろいろな方から心配のお電話やメールをたくさん頂きました。みなさまの温かい心遣いに感謝いたします。

気象庁「震度データベース」から調べると、八丈島で震度５以上を記録した地震は、今回を入れて３回ありました（他の資料では 1916 年４月 21 日に震度５を記録）。1972 年には２度も大きな地震があり、12 月は震度６を記録しています。話に聞くととても大きな揺れだったそうです。しかし、この年の２度の地震でも落石や土砂崩壊、道路や水道の損壊、地割れなどの被害がありましたが、人的な被害はありませんでした。

八丈島で震度４以上を記録した地震　　気象庁「震度データベース」より

発生日時	震源地			深さ	規模	観測所	震度
1944 年 12 月 09 日 09:11	34° 22.6'N	139° 43.9'E	房総半島南方沖	10km	M: 未決定	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1953 年 11 月 26 日 02:48	34° 9.4'N	141° 24.2'E	関東東方沖	39km	M:7.4	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1972 年 02 月 29 日 18:22	33° 11.0'N	141° 16.0'E	八丈島東方沖	70km	M:7.0	八丈町大賀郷（旧）	震度５
1972 年 03 月 03 日 05:10	33° 40.0'N	140° 50.0'E	八丈島東方沖	20km	M:5.5	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1972 年 12 月 04 日 19:16	33° 12.0'N	141° 5.0'E	八丈島東方沖	50km	M:7.2	八丈町大賀郷（旧）	震度６
1974 年 11 月 30 日 07:05	30° 36.0'N	138° 46.0'E	鳥島近海	420km	M:7.3	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1975 年 04 月 02 日 17:43	33° 42.0'N	140° 47.0'E	八丈島東方沖	40km	M:5.8	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1977 年 02 月 19 日 05:51	33° 22.0'N	140° 57.0'E	八丈島東方沖	10km	M:5.7	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1978 年 10 月 11 日 10:49	33° 34.0'N	140° 53.0'E	八丈島東方沖	50km	M:5.7	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1980 年 10 月 20 日 12:29	33° 15.0'N	140° 46.0'E	八丈島東方沖	50km	M:5.3	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1982 年 12 月 28 日 15:37	33° 52.0'N	139° 27.0'E	三宅島近海	20km	M:6.4	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1983 年 01 月 31 日 07:45	33° 33.2'N	140° 54.1'E	八丈島東方沖	34km	M:5.6	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1984 年 03 月 06 日 11:17	29° 20.6'N	139° 12.1'E	鳥島近海	452km	M:7.6	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1984 年 09 月 19 日 02:02	34° 3.3'N	141° 32.9'E	関東東方沖	13km	M:6.6	八丈町大賀郷（旧）	震度４
1986 年 06 月 24 日 11:53	34° 49.6'N	140° 43.0'E	千葉県南東沖	73km	M:6.4	八丈町大賀郷（旧）	震度４
2009 年 08 月 13 日 07:48	32° 52.1'N	140° 49.5'E	八丈島東方沖	57km	M:6.6	八丈町三根	震度５弱
						八丈町大賀郷西見	震度４
						八丈町樫立	震度４
						八丈町大賀郷金土川	震度４



八丈島で大きな揺れを感じる地震の震源を地図にのせてみると、そのほとんどが島の東方沖であることが分かります。ここは太平洋プレートがフィリピン海プレートに沈み込む伊豆・小笠原海溝があり、その境界近くが震源になっています。地球が活動している限り、この周辺を震源とする地震はこの先も多数発生する可能性は高いと思われます。

また、地震はその揺れだけではなく津波も引き起こします。過去の記録では島の場合、地震の被害よりも他の地域からの津波による人的被害が多く起こっています。

最近地震が多く発生しています。自然災害はいつ起こるか分かりません。もしもの時に日頃から備えをし、何かあった時の対処を考えておく必要がありそうです。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。前回は８月９日に行いました。次回は９月 13 日になります。

八丈植物公園季節調査（平成 21 年第８回）　参加者：菊池昭・VC 神邊

NO.	和名　（島名）	状態
	草本	
1	アオノクマタケラン	若い実
2	アシタバ	花と実
3	ウスベニニガナ	花
4	ウリクサ	花
5	オオアレチノギク	花と実
6	オニタビラコ	花と実
7	オニユリ	無性芽
8	カタバミ	花と実
9	クルマバザクロソウ	花と実
10	コセンダングサ	花と実
11	コニシキソウ	実
12	コマツヨイグサ	花と実
13	コミカンソウ	実
14	サクユリ	若い実
15	ザクロソウ	花と実
16	シマササバラン	実
17	シマスズメノヒエ	実
18	シマナガバヤブマオ	実
19	タケダグサ	花と実
20	タチスズメノヒエ	実
21	ツルボ	花
22	テリハノブドウ	花と実
23	ヌスビトハギ	花と実
24	ハマオモト	花と実
25	ヒナギキョウ	花と実
26	ヒメクグ	実
27	ヒメジョオン	花
28	ヘクソカズラ	花
29	ホソバツルメヒシバ	実
30	マメグンバイナズナ	花と実
31	メヒシバ	花
32	ヤマイ	実
今回はシダ植物 21 種を含む、66 種の植物を観察しました。非常に暑い日だったので、できるだけ日陰を選んで歩きました。		

NO.	和名　（島名）	状態
	木本	
1	アカメガシワ	熟した実
2	イヌビワ	熟した実
3	オオムラサキシクブ	若い実
4	ガクアジサイ	花と実
5	タイミンタチバナ	実
6	テイカカズラ	実
7	トベラ	実
8	ハチジョウキブシ	実
9	ヒサカキ	若い実
10	ヒメユズリハ	若い実
11	ホルトノキ	花
12	マルバシャリンバイ	若い実
13	マンリョウ	若い実
	シダ植物	
1	イシカグマ	
2	ウチワゴケ	
3	オオイタチシダ	
4	オオタニワタリ	
5	オクマワラビ	
6	オニヤブソテツ	
7	カニクサ	
8	コハシゴシダ	
9	タチシノブ	
10	タマシダ	
11	ナチシケシダ	
12	ノキシノブ	
13	ハチジョウカナワラビ	
14	ハチジョウシダ	
15	ハチジョウベニシダ	
16	ハマホラシノブ	
17	ヒトツバ	
18	ホシダ	
19	ホラシノブ	
20	マツバラン	
21	マメヅタ	

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、八丈島周辺海域で見られる「オビシメ」にスポットを当ててみたいと思います。

オビシメ　　*Scarus obishime*

ブダイ科の魚で、八丈島～小笠原諸島に分布。小笠原で発見され、小笠原固有といわれていましたが、以前から八丈島でも確認されていました。雌は体が黄色く後中央に白いラインが入り、雄は全体は青く、体の中央に黄色いバンドが入ります。これを帯締めに見立て、オビシメの名が付いています

2009 9 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1 02：23 09：24 16：32 21：56	2 03：13 10：00 16：50 22：21	3 03：54 10：31 17：09 22：46	4 04：31 11：00 17：29 23：12	○ 5 ガイドウォーク 05：07 11：28 17：48 23：39
6 ガイドウォーク 05：43 11：56 18：09	白露 7 06：20 00：09 18：29 12：23	8 06：59 00：40 18：49 12：49	9 07：42 01：14 19：10 13：16	10 08：32 01：54 19：32 13：42	11 09：42 02：42 19：56 14：09	◑ 12 ガイドウォーク 11：49 03：49 20：26 14：36
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 14：53 05：25 21：51 17：46	14 07：06 15：23 20：41	15 01：03 08：22 15：49 21：19	16 02：29 09：16 16：14 21：52	17 03：28 10：01 16：39 22：25	18 04：19 10：40 17：02 22：57	● 19 ガイドウォーク 05：06 11：15 17：24 23：30
20 ガイドウォーク 05：51 11：46 17：46	21 ガイドウォーク 06：35 00：04 18：07 12：16	22 ガイドウォーク 07：19 00：38 18：28 12：43	秋分 23 ガイドウォーク 08：04 01：13 18：50 13：07	24 08：55 01：51 19：12 13：30	25 10：02 02：34 19：34 13：50	◐ 26 ガイドウォーク 八丈学講座 「秋の植物観察会」 12：18 03：31 19：56 13：57
27 ガイドウォーク 15：05 04：57 20：16 17：30	28 06：44 15：07 20：43	29 00：39 08：01 15：23 21：05	30 02：08 08：50 15：41 21：27		この色の日は 特別行事があります	

イベントプログラム

植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 9／13 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15 名
八丈学講座 「秋の植物観察会」	毎月行っている八丈学講座。今月は、鴨川ホタル水路で秋の植物を観察します。 9／26 （13：30～ 約１時間半） 中学生以上 鴨川ホタル水路集合・解散 参加費：50 円 定員：15 名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち
11：00～ おじゃりやれ 八丈島
14：00～ おじゃりやれ 八丈島
15：00～ おじゃりやれ 八丈島
16：00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2009.9.1 第 100 号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒 100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

素晴らしい「黒潮ブルー」の写真を紹介したにも係わらず、黒潮が少しずつ南下…。少し濁って冷たくなっているようですが、すぐに元の真っ青な海に戻ってくれることでしょう！ Come back 黒潮！（高）